

下関市洪水ハザードマップ

SHIMONOSEKI City Flood disaster Risk & information 保存版



災害への心構え

下関市と災害の関係

下関市は、瀬戸内海(周防灘と門門海峡)と日本海(響灘)に面している。気候的には、沿岸部では、風が強く、降水量はやや少なく、比較的温暖と言われているが、近年は台風によるものが減少し、梅雨前線によるものが増加している傾向にある。集中豪雨は、活動が活発な前線が山口県付近で東西に停滞したときに起こるもので、このような状況のときは災害が起こりやすくなる必要がある。

過去災害の記憶 平成22年(2010年)7月 山口県下関市豪雨災害

九州に停滞していた梅雨前線北上の影響で、7月12日から15日にかけて九州北部から山口県付近に停滞。15日未明から明けにかけて下関市や隣接する美祿市を中心に非常に激しい雨が降り、豊田町では1時間に72mmを観測、10日から15日までの総雨量は570mmで、7月の平均降雨量の1.5倍を超える大雨となりました。豊田町、菊川町および、吉田地区を中心に土石流被害、市域を流れる二級河川木屋川では、洪水により多数の浸水被害が発生。幸いに人的被害はありませんでしたが、土砂崩れ等により道路災害が発生し、通行止め箇所が70箇所、また木屋川流域を中心とし家屋の床上浸水被害63戸・床下浸水被害274戸発生、木屋川と田部川の合流部にある菊川浄水場では、冠水被害により菊川町で2,053戸の水が断水となりました。

被害の状況(山口県)

死者	0人
負傷者	0人
全壊棟数	3棟
半壊棟数	29棟
一部損壊	13棟
床上浸水	624棟
床下浸水	993棟

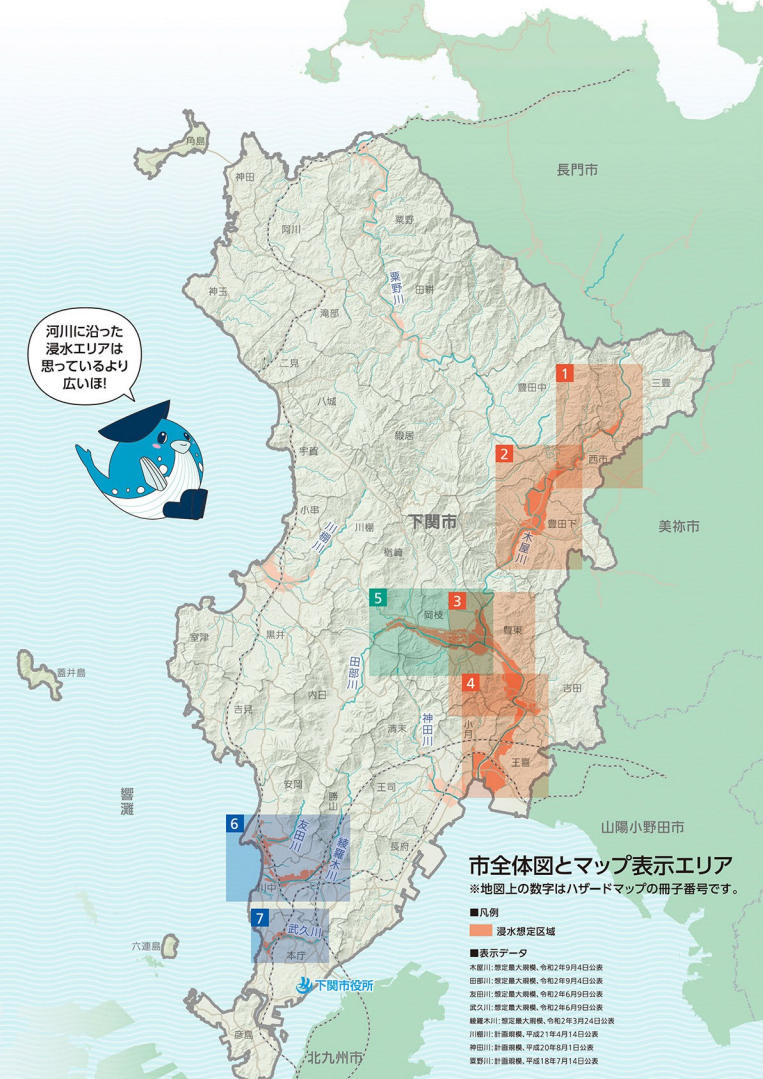
出典：災害復興部 平成22年7月15日大規模災害(平成22年10月 山口県)

主な河川の特徴と災害リスク

- 木屋川** 河川合流部での広範囲な浸水被害 下関市東部に位置する流路長43.7kmの県内数々の二級河川。上流の木屋川ダムを経て、中流域の豊田盆地・菊川盆地を大きく迂回しながら、支川が合流するため、大雨時の氾濫が広範囲な浸水被害を起こしやすい。
- 田部川** 側溝があふれる! 内水氾濫の危険 田部地区では近年スーパーマーケットや住宅地が広がり、豪雨時に上流にあった水田によって貯水をする事ができず、側溝に流れ込み行き場を失った大量の雨水であふれやすい。
- 友田川・綾羅木川** 河口付近で流水による家屋倒壊氾濫の危険 大雨により堤防が崩れたり、水・流速によって河川に近い建物の倒壊が想定される。
- 武久川** 住宅地付近の道路では冠水の恐れ 上流の丘陵地から住宅地および鉄道駅に向かい流れる、川幅が狭く深い河川。豪雨により水位が上がると、周辺道路で冠水の恐れがある。

防災ガイドブックの紹介

やまぐち防災ガイドブック
いざという時に、どう考え、どう行動すれば被害を軽減できるか学習し、防災への理解を深めるとともに、日常から実践するための詳しい情報を掲載。
<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a10900/bousai/bousaiguidebook.html>



防災情報

災害から身を守るために正しい情報と防災ガイドブックを入手して欲しいほっちゃ!

市や国からの情報を確認する

- 下関市 ホームページ <http://www.city.shimonoseki.lg.jp>
- 防災やまぐち 山口県下の災害情報ポータルサイト http://www.bosai-yamaguchi.jp/pub_web/portal-top/index.html
- 山口県土木防災情報システム 山口県の雨量/水位/ダムの観測・警報情報の入手 http://y-bosai.pref.yamaguchi.lg.jp/kco_top.aspx
- 国土交通省 全国の雨量/水位、河川の予警報、ダム情報 <http://www.river.go.jp/portal/#80>
- しもまちアプリ 市政情報、地域の情報や日常生活に役立つ内容を盛り込んだ下関市民のためのスマートフォンアプリ

下関市防災メール 携帯電話やパソコンなどで事前登録しておけば、気象情報・地震情報・避難指示などの避難情報をはじめ、交通安全・防犯情報、火災情報などの希望する情報をメール配信。
登録はこちら(空メール送信) bosai-shimonoseki@xpressmail.jp

困ったときの連絡先

- 逃げ遅れた 慌てず2階以上に移動する → 消防119に電話する → 救助を待つ
- 大けがをした 応急処置をする → 消防119に電話する → 救助を待つ
- 停電になった 中国電力ネットワーク株式会社 0120-614-208 に電話する
- 事件・事故がおきた 警察110に電話(海上は海上保安庁118に電話)
- 安否確認がしたい 災害用伝言ダイヤル171/災害用伝言板Web171 (<https://www.web171.jp>)

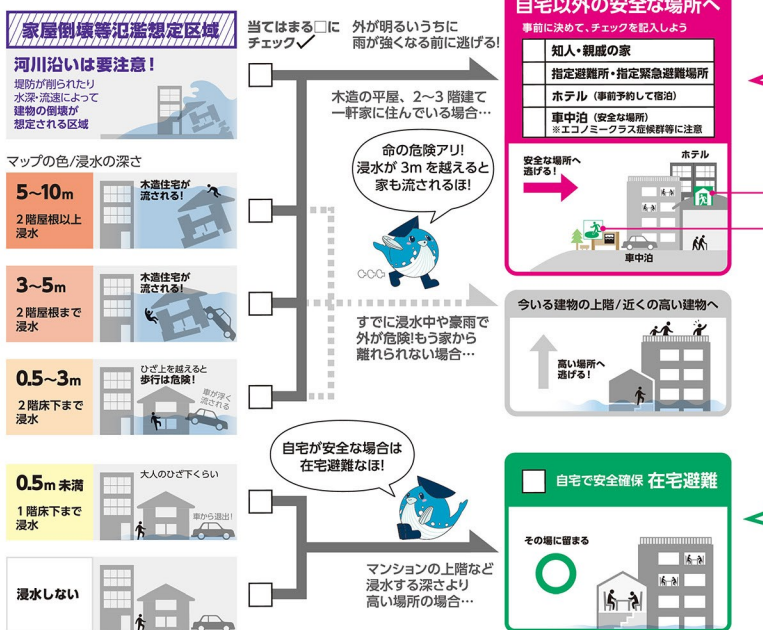
家族メモ 家族や大切な人の情報を記入しよう

住所	避難先	避難先までの道順	いつかあると安心
電話番号	浸水深	電話番号	移動時間
名前	携帯電話番号	生年月日/血液型	日中の居場所(所在地)
電話番号	浸水深	近くの避難所/移動時間	
月 日 年	m	分	
月 日 年	m	分	
月 日 年	m	分	
月 日 年	m	分	
月 日 年	m	分	

地域の消防・警察
豊浦東消防署
菊川出張所
083-287-0094
長府警察署
083-248-0110

浸水の深さに合わせた避難と備え

①裏面のハザードマップを見て、自分の居場所の浸水の深さを知る



自宅を離れる際の注意点

避難の時は足元注意!特に用水路!
道路が冠水し、泥水に覆られると、危険な場所の見分けがつかなくなる。特に注意すべきは用水路(車)で避難する場合、用水路がある道はできるだけ避けよう。浸水している場所を歩くときには、棒などでマンホール、側溝、田畑、用水路を確認し、注意して避難しよう。水の深さが膝を超える歩行が難しくなる。

車での避難の危険性
周りの水位が上がると、車内から脱出できなくなってしまうおそれがある。冠水して止まってしまった車がエンジンがかからない、破損が深刻化したり、感電・発火の可能性があり、大変危険!

感染症対策 自宅以外へ避難する場合
 不織布マスク アルコール消毒液
 体温計 固形石鹸
 使い捨て ビニール袋
 ビニール手袋 除菌シート
 スリッパ

指定避難所・指定緊急避難場所

安全な場所へ逃げる! 今いる建物の上層/近くの高い建物へ

在宅避難の備え

- 最低3日間~7日間程度の備蓄を準備!**
ローリングストックで備蓄
買い置きしたものから定期的に食べて、食べた分を買い足し、備蓄していく方法。常に品目、量を保ちながら、多めに備えているものを日常生活の中で消費していくため、特別な準備は必要ありません。
- あなたの家や地域を点検して、整備しよう**
- 床下浸水から家を守る
 - 土壌(どろ)を準備
 - 玄関や床下換気口に「土壌」を設置することで、道路から住宅内への浸水被害を最小限におさえられる。
 - 積み上げて防壁にする!
 - 水害による家屋被害を抑える
 - 排水溝
 - 窓/雨戸
 - ベランダ
 - 屋根・雨どい
 - フロア
 - ゴミ箱・植木鉢
 - 外壁
 - 店などの看板
 - 板塀
 - 暴風雨から窓ガラスを守る
 - 防災フィルムで窓ガラスを保護
 - 暴風時は飛来物で窓ガラスが割れてしまうことがある。シャッターのない窓の場合は防災フィルムで保護しよう。

③災害時の行動をシミュレーションする(土砂災害・洪水)



④避難のタイミングを決めて、災害時にとるべき行動を整理する

雨の降りかた	気象情報	河川情報	警戒レベル	避難行動
大雨の数日前~約1日前 大雨の可能性が高くなる	大雨・洪水注意情報	河川 氾濫注意水位 避難情報の発表目安となる水位 河川(水位観測所) 木屋川(上大野) 3.30m 田部川(田部) 2.90m	LEVEL 1,2 気象庁発表	避難に備える ハザードマップやマイ・タイムラインで自分がすべき行動を確認。
大雨の半日前~数時間前 雨が降り始める。雨が強さを増す	大雨・洪水注意情報	河川の増水、道路の冠水 家の床下浸水のおそれ	LEVEL 3 危険な場所から	高齢者等避難 (※令和3年出水期から運用) ● 避難に時間がかかる方(高齢者・障害のある方・妊婦・乳幼児等) ● 土砂災害警戒区域に住んでいる方 ● 水位上昇のおそれがある河川沿いに住んでいる方 上記の方は速やかに避難を開始しよう。その他の方は避難の準備を整えよう。
大雨の数時間前~2時間程度前	大雨・洪水注意情報	河川の更なる増水による氾濫 道路の冠水 家の床上浸水のおそれ	LEVEL 4 危険な場所から	避難指示 (※令和3年出水期から運用) 危険な場所にいる人は速やかに避難する。 避難先までの移動が危険な場合は、近くの安全な場所、自宅内より安全な場所へ移動しよう。
大雨となる 大雨が一層激しくなる	大雨特別警戒情報	洪水や土砂など大災害発生のおそれが極めて高い状況	LEVEL 5 命の危険	緊急安全確保 (※令和3年出水期から運用) すでに災害が発生又は切迫している状況。命を守るための最善の行動をとろう。
広い範囲で数十年に一度の大雨	氾濫発生情報	水位はインターネットで確認。上流にあるダムでは、大雨が降ってダムの水量が増えた場合、下流への放流調整が行われる。ダムの洪水調整情報にも注意!		

⑤家族で話し合っシミュレーションしよう

マイ・タイムライン
マイ・タイムラインとは「洪水が発生しそうな、危険な天気になりそうだから」という状況で、いざ避難の準備しようと思っても、何から手を付ければ良いかわからない。そんな時に備え、防災に対する自分の行動を時系列で整理した計画表が「マイ・タイムライン」である。

書いて欲しい!

記入例
・気象情報の確認
・河川の水位をインターネットで調べる
・非常用持ち物の確認
・貴重品管理
避難先と避難経路を再確認

要配慮者避難開始
避難開始!
避難先!到着
避難先!到着

すでに災害が発生している状況
↑上ページの書いて欲しい!
自然が相手だから、マイ・タイムラインどおりに進行するとは限らない。あくまで行動の目安として備えよう。
気象情報・避難情報などはこまめにチェックしよう!